

5 月度 ^{例会} _{個人} 山行報告書		報告者	片山嘉夫	参加 メンバー	CL:片山嘉夫 他3名(部外)
		報告日	5/11		
山城	奥飛騨	山行日	09年 5月 2日(土) <前夜泊・福地>		
山名	福地山				
山行目的	低山トレッキング		コースタイム(天候:天気図記号)		

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局

ルート図(地図を見て正確に) 頂上

凡例
 : 休憩小屋
 : 展望台
 : 標識

無然平(石像) 1380m

「登山道入口」(960m)
(福地温泉上・バス停横)
(昔ばなしの里 向い側)

1/2.5万地形図: 焼岳

前夜泊
5/1(金)
09:00 共和発

飛騨古川・神岡経由
福地着

宿泊: 民宿とらや

電話 0578-89-2512
一泊二食7000円

温泉: 露天風呂
(単純泉)

5月2日(土) 晴
8:30 登山口
8:50 小屋①
(一本)
9:25 分岐②
尾根側コースへ
9:35 展望台③
分岐⑦を見逃し谷側コースへ
10:00 展望台④
(一本)
10:15 展望台⑤
10:40 展望台⑥
10:50 頂上
(大休止)
11:40 頂上発
尾根側コースへ
12:05 分岐⑦
12:15 小屋⑧
12:45 小屋①
(一本)
13:00 登山口

〈山行報告〉 家族だけの本当の民宿で、朝食が7時半からしか出来ないとのことで、ゆったりの出発となる。

8:30登山口(大きな看板)。階段を上がるとすぐ「福地山登山道」と「化石遊歩道」の看板。左の登山道に行く。ジグザグの坂道は良く整備されている。民宿の方が言っていたが、地元の方々の努力によるもの。しばらくすると、道の右上に第一休憩小屋①が見えた。一本。焼岳が間近で威容を誇っている。4.0分位で標識の無い分岐があり、右手の道に行く。標識のある分岐②で、右に尾根側コースをとる。標高があがるにつれて後方に穂高が見えてきた。第一展望台③に着くと素晴らしい眺望だ。槍も黒々とした穂先が見えた。無然平はすぐだった。次の第二展望台④に向けて尾根を行こうとしたが、気づかないうちに谷側コースを行ってしまった(下山時に判明:標識⑦が落ちていた&尾根道へは5.0cm位の段差をあがることになる)。第二展望台からは、笠ヶ岳から槍・穂高と大パノラマだ。分岐で第三展望台経由の道をとる。1559mのピークだ。ここも展望良し。第四展望台・乗鞍岳展望台を過ぎると頂上に到着。広い、ある程度(水源林のため)伐採して眺望を確保してある(右下写真)。宿の握り飯をゆっくりほうばり



大休止。やや霞んでいるが雲ひとつ無い晴天で、最高の景色を堪能して下山。宿で「熊よけを」と言われた。左写真(第二休憩小屋⑧)の通り梁に熊の痕跡(何箇所も)あり。
“ここでのドバークはできません”



福地山(1671m) 山頂より
左より、笠ヶ岳~槍・穂高~(画面には無いが)
焼・乗鞍岳まで 一望

確認
(リーダー)
片
09/05/06
山
作成
(報告者)
片
09/05/06
山

〈リーダー所見〉 ここ何年か、景色(眺望)の良い低山トレッキングを友人としている。この福地山も安曇野・光城山(→常念・鹿島槍等)、諏訪・霧訪山(→360°のアルプス展望)に負けず劣らず満足度の高い眺望であった。高い山へ登るのも良いが、その山を眺めるのも又一興。